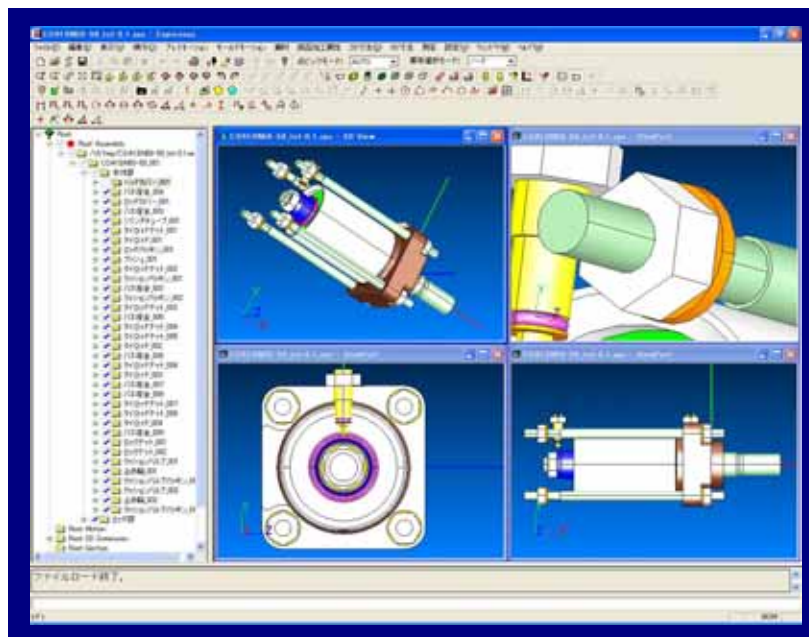


—— 設計・製造に必要なすべてが、ここにある。 ——

Expressusは、単に形状を表示するだけでなく、3次元情報と2次元情報をシームレスに保持し、設計・製造の現場で必要な作業を実現可能にする、様々な機能を実装しています。



優れた操作性と視認性

設計意図が容易に伝達可能

デジタルモックアップ

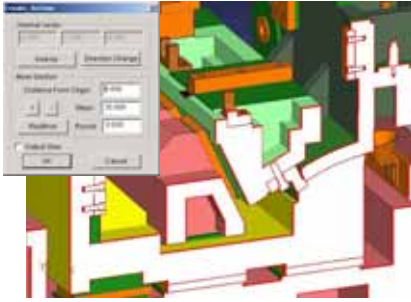
プレス金型シミュレーション

遠隔地間の設計レビューが可能

あらゆるCADフォーマットに対応

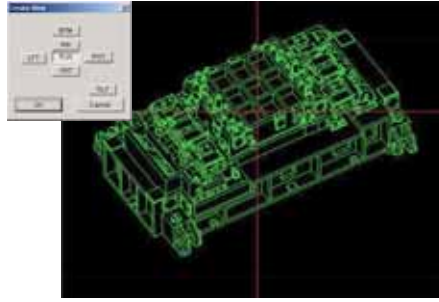
# Specifications

## 断面作成



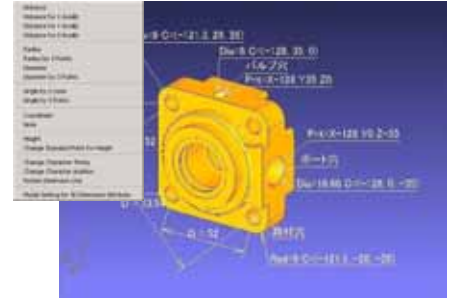
任意の位置、方向での断面を名前付きで保持することができます。断面は立体として認識されキャッピング処理が行われます。複数の断面を保持でき、ツリービューから表示ON/OFFを行えます。また、個々の断面の2次元ポートで寸法や注記を加えて**断面図などの作成が可能**で、断面図のDXF出力も行えます。

## 矢视图作成



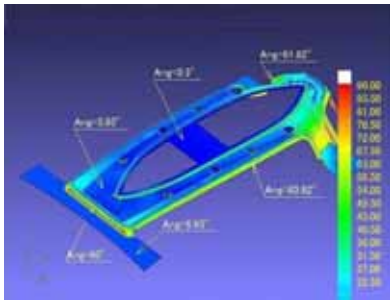
平面図・側面図・正面図・上面図・背面図を作成します。指示時点のビュー状態でのアイソメ図作成が可能です。矢视图の**DXF出力**も行えます。

## 3次元寸法・注記



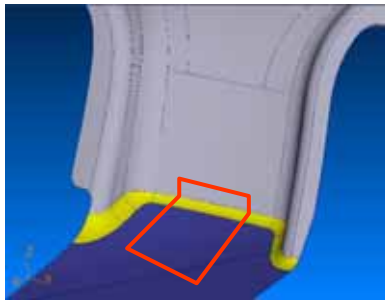
下記の3次元寸法を作成することができます。  
 距離寸法・X軸距離寸法  
 Y軸距離寸法・半径寸法  
 3点半径寸法・直径寸法  
 3点直径寸法・フィレット曲線  
 2線角度寸法・3点角度寸法  
 座標値寸法・高さ寸法  
 また、**3次元注記**も作成することができます。

## 勾配角測定



指定された方向に対する面の角度のカラーマップ表示を行います。カーソル位置の角度がステータスバーに表示されます。また、**勾配寸法を3次元寸法として作成可能**です。

## 面上線



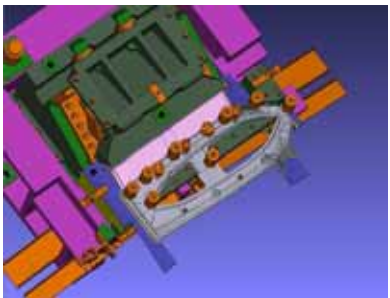
曲面上のピックアップされた点を結び、面に投影した線を作成します。**トリムラインやパーティングラインなどのイメージを3次元図形上に表現**することが可能です。

## 2次元寸法・注記



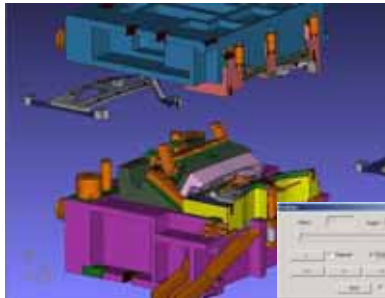
断面図や矢视图の2次元ポートで、下記の寸法を作成することができます。  
 直行寸法・平行寸法  
 半径寸法・直径寸法  
 角度寸法・座標値寸法  
 また、**ハッチング**を行ったり、**注記**を作成したりすることができます。

## シーン保持機能



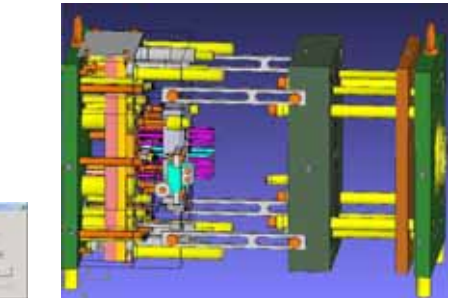
キャプチャする時点での**ビュー方向や表示状態をシーンとして名前付きで保持**することができます。ツリービューから作成されたシーンを指定して再現を行うと、キャプチャ時点の状態が再現されます。

## プレスモーション解析機能



搬送装置を含むプレス金型の機構シミュレーション・動的干渉チェックも行えます。シミュレーションの状態を**動画としてAVIファイルに出力**して、WindowsのMediaPlayerなどで再生することができます。

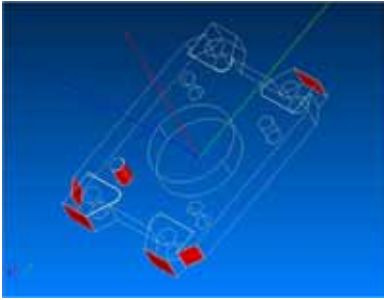
## モールドモーション解析機能



**傾斜ピンやスライドコア**などの動作が容易に確認できます。

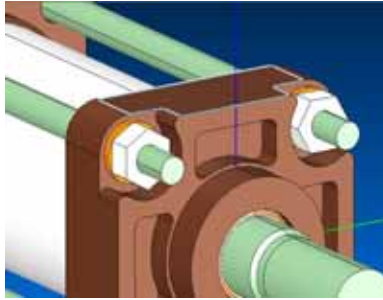
# Specifications

## モデル比較機能



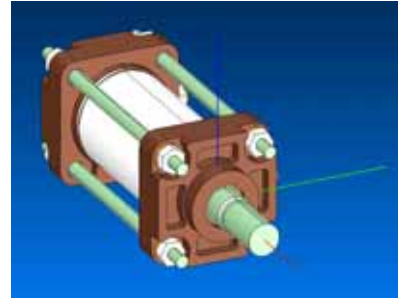
2つのノードを指示して、2つのモデルの形状比較を行うことが可能です。許容誤差以下の部位を検索して色表示します。**製品モデルの設計変更時などに有効な機能**です。

## 色選択機能



指定した要素色に近い要素、もしくはノードを選択状態にする機能です。選択されたノードや要素は、領域選択など他の方法で選択されたものと同様に扱え、**位相操作やノード変更、色変更など、様々な用途に利用**できます。

## 座標系機能



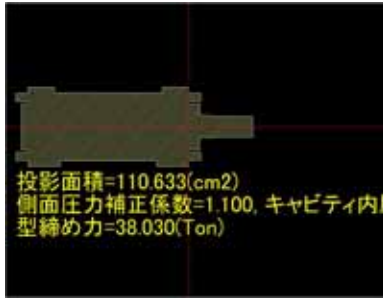
**個々のノードに固有の座標系を定義することが可能です**。最上位のノードに付加された座標系が全体座標系に相当します。初期座標系に戻すことも可能です。

## 位相操作



指定した任意のノード以下の要素に対して、平行移動や回転移動などの操作が可能です。**平面内移動や姿勢合わせなど、直感的に操作することが**できます。

## 投影面積計算機能



任意の投影方向を指定して、**投影面積**を求めることができます。また、キャビティ内圧力や側面圧力補正係数、安全率などのパラメータを指定して、**型締め力計算**を行うことが可能です。

## 測定機能



下記の**測定**を行うことができます。  
座標値測定・要素径測定  
3点径測定・2線角度測定  
3点角度測定・点線距離測定  
線線距離測定  
計算結果は累積してテキストボックスで表示されるため、**カット&ペースト**で利用することができます。

## ビューイング操作

マウス、またはキーボードによる**簡単な操作でモデルを回転、移動、ズーム**することができます。大きなモデルでも軽くビューイングできる機構を持っています。

## 表示モード

要素属性依存表示、不透明表示、半透明表示、ワイヤーフレーム表示、陰線消去表示、グーロ、フラット、光源設定、LOD表示

## 属性表示モード

穴加工属性、ポケット加工属性、ポケット面加工属性

## 部品属性

属性リスト、属性編集、CSV出力ファイル

## XPSファイル

Expressusは、全ての情報を外部ファイルであるXPSファイルに出力します。そのため、XPSファイルの受け渡しを行えば、形状や3次元寸法だけでなく、断面や断面図、シーン、さらには、プレスモーションの内容なども再現でき、**設計レビューや技術打ち合わせの強力なツール**となります。

## ライセンス

Expressusは、ライセンスをPCに固定するノードロックライセンスタイプと、ライセンス数までネットワーク内の任意のPCで利用できるフローティングライセンスタイプの2つのライセンスタイプを選択していただけます。

# Specifications

## Real Time Communication

遠隔地間において、複数のエンジニア同士がリアルタイムに、設計の意思疎通を図ることができます。  
TV会議システムなどとは違い、ナローバンド環境においても、圧倒的なレスポンスを得ることが可能です。



独自のサーバーを用意する必要がなく、expressus.netに接続するだけで利用できます。

HTTP/SOCKS4/SOCKS5のプロキシに対応するため、Webページが閲覧できる環境があれば、どこからでも接続できます。  
すべてのメッセージは暗号化されており、万全なセキュリティを確保しています。  
メンバーのプレゼンスを常に把握して、最適なコミュニケーション手段を選択できます。

Expressus共有を利用して、設計レビューなど、エンジニアの必要とするコミュニケーションをサポートします。

Expressusの持つ豊富な機能を、セッションに参加している複数メンバーの間で共有できます。  
すべての操作をリアルタイムに、セッション中のメンバー全員に伝えることができます。  
操作に関する情報だけを伝達するため、ダイヤルアップなどのナローバンド環境でも、圧倒的なレスポンスを得ることができます。  
3次元モデルポートと2次元図面ポートを切り替えながら、設計・製造レビューが行えます。  
セッション操作権の柔軟な受け渡しを行うことができます。  
セッションメンバーがカーソルで、互いに指摘箇所を指し示すことも可能です。  
操作メッセージはサーバーでキューイングされているので、途中からセッションに加わることも可能です。

ファイル共有を利用して、セキュリティを確保したファイルの受け渡しが行えます。

任意のファイルをサーバーにアップロードできます。  
アップしたファイルを特定メンバーのみに開示できます。  
ダウンロード時刻の通知サービスにより、いつファイルがダウンロードされたかが明確に把握できます。

インスタントメッセージを使って、テキストメッセージ交換ができます。

### Expressus動作環境

Operating System	WindowsXP, Windows2000
Memory	512MB以上推奨
対応フォーマット	
標準入力フォーマット	VRML1, VRML2, IGES, STEP, STL, DXF
オプション入力フォーマット	CATIA V4, CATIA V5, Pro/ENGINEER, Unigraphics, ACIS, Parasolid, Solidworks, SolidEdge, VDA
出力フォーマット	XPS (Expressus外部ファイル), DXF (2次元図面ポートの出力)

### コムアプリアックス / コンピューティップス

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-4-3 大手前ヒオビル202  
Tel 06-4790-3790 Fax 06-4790-3777  
E-mail info@comaplix.co.jp  
URL http://www.comaplix.co.jp